

新病院建設進捗状況

中部協同病院は1987年の4月1日に開設し、今年で29年目になります。

近年では、経営も安定し沖縄医療生協を支えるほど医療・介護・予防活動を発展させてきました。その中部協同病院ですが、老朽化も進み昨今の頃は、療養環境を改善するために改修工事を予定しておりました。一番大きな問題は、6人部屋が狭く、個室が少ないことでした。しかし改修して行くには思った以上の投資が必要となり、中部協同病院の管理会にて今後の検討を行ってまいりました。その後、移転等の話もありましたが、最終的には新病院建設を念頭に沖縄市内での土地探しも行いましたが、有力な土地は見つかりませんでした。そこで、中部協同病院の現在の場所で新築して行く計画の検討案が出され、議論を進めております。理事会には、現在の中頭病院を今年の12月から約2年間賃貸し、その間に新病院を建築して行く計画を提案しております。現在は、沖縄医療生協の第5次長計委員会の中でプロジェクト委員会を発足し、2016年度の総代会には提案できるよう議論を進めております。

今後は、地域組合員の力と知恵をお借りしながら進めて行くことになると思います。

その第1回目の組合懇談会を2月24日(水)開催予定です。短期間の取り組みにはなりますが、懇談会も定期的開催し、共同組織の皆様素晴らしい病院が出来て良かったねと言われるように取り組んで行きたいと考えています。これからも生協事業所、地域組合員、他の医療機関と連携を深め、当院の役割を果たしながら地域の方に信頼される医療、介護活動を発展させていきたいと思っています。

新病院建設にご協力よろしくお願いいたします。

事務長 嘉数 浩明

糖尿病患者会でピクニックに行きました！

1月30日(土)に糖尿病患者会「すこやか会」主催で座喜味城址へピクニックに行きました。患者様・ご家族、職員合わせて19名の参加でした。

その日は雨模様で公園内をゆっくり散策することはできなかったのですが、公園内にある歴史資料館で歴史を学んだり、休憩所で会話を楽しんだり、それぞれお昼まで自由に過ごすことができました。

昼食は読谷の道の駅へ移動し、今回用意した糖尿病患者様向けの弁当について管理栄養士からの説明後、情報交換をしながら楽しい食事会となりました。また患者様から手作りのポーポーの差し入れもあり、皆で美味しくいただきました。

これからも患者様・ご家族、職員と共に交流会を通して糖尿病に関する正しい知識と情報を交換・共有していきたいです。

次回は調理実習を開催予定です。多くの方の参加をお待ちしています！

糖尿病療養指導チーム 諸見謝 幸恵



高齢者支援センターより

高齢者支援センターは、沖縄市の委託事業で高齢者の介護や生活及び介護予防に関する相談等を行う相談窓口です。地区担当の支援センターが名簿を基に訪問し健康状態や生活状況の実態把握を行い、相談に応じて情報の提供や支援を行っております。

気になる高齢者へはサービスに繋がるまでの間、見守り訪問にて安否確認等も行います。昨年は身寄りのない方の受診同行・入院支援も行い、在宅での生活が困難と介護申請代行し病院より施設へと入居された方の支援を行いました。

気になる方の情報は沖縄市役所 高齢福祉課か各支援センターまでご連絡ください。

高齢者支援センター美里 久場 勝美

支援センター琉和
989-9864
越來・嘉間良・八重島
センター・住吉・吉原・城前

支援センター美里
934-7555
美里・照屋・東・明道

沖縄市役所
高齢福祉課

支援センターあわせ
933-7834
高原・比屋根・アワセ
安慶田

支援センター緑樹園
933-3580
胡屋・諸見里・山内
南桃原

沖縄市地域包括
支援センター
939-1212

支援センター沖縄一条園
932-6210
室川・中の町・園田・与儀
久保田・山里

支援センター愛聖
937-1100
古謝・大里・東桃原・海邦町・泡瀬第1・泡瀬第
2・泡瀬第3

支援センターのぼりかわ
929-3919
宮里・松本・知花
登川・池原

足と靴の話

足のトラブルを抱えている人は、大きすぎる靴を履いている人が多い傾向にあります。自分の足の大きさを知っていますか？長さは靴によって実際の表記サイズとは違います。また、長さは気にしても横幅(ウイズ: 2E、3E、4Eなど)まで知っている人は更に少ないと思います。

足に合わない靴を長年履き続けると、足趾が変形したり、歩き方のバランスが悪くなったりします。その結果、足のトラブルを引き起こす原因になります。特に子どもは足の骨もやわらかく変形も起こりやすく注意が必要です。すぐ大きくなるからと大き目の靴を履かせていませんか？幼稚園生ですでに70%の子が足趾の変形が起こっているというデータもあります。

靴はまず中敷を取り外して足を乗せ、つま先に1~1.5cm程度ゆとりがあるものを選びます。靴を履く際には踵を合わせて、紐やベルトの土踏まずの部分をしっかり締めるとよいでしょう。

3月21日(月・祝)に開催する子ども健康まつりでは、より詳しい講演会や足の健康広場(サイズ計測や相談会、靴の展示)も行いますので、気になる人は是非ご来場下さい。

リハビリ室 理学療法士 大湾翔太

部署紹介 放射線室

放射線室は、3名の放射線技師で業務を行っています。

業務内容は、一般撮影やCT、胃透視などを行っています。

CTは2014年3月に更新されて撮影時間も短縮されて簡単に撮影できる様になり、内臓脂肪測定や肺がん健診、大腸CT

も行っています。どうぞお気軽に一度検査を受けてみてください。

今後は、MRIやマンモグラフィの導入も検討していきたいと考えています。

放射線技師長

玉城 真規